

【郡上市の教育理念】 凌霜の心で拓く明日の郡上市
自立・共生・創拓の教育
 《めざす姿》 たくましく共に生きる郡上人の育成
 生きがいと希望にみちた社会の実現

【学校課題】
 ・自分の考えをもち主体的・対話的に学ぶ児童の育成
 ・生命を尊重し、認め合い思いやる心で行動できる児童の育成
 ・目標をもち、自他共に高まろうとする児童の育成
 ・ふるさとに、愛着と誇りがもてる児童の育成

【学校の教育目標】

豊かな心をもった たくましい子

よく考える子 助け合う子 進んでやる子

一北小3つの伝統「気持ちのよい先がけあいさつ・ていねい掃除・なかよし」

【経営方針】 3年間を見据え、児童・保護者・地域・職員で共に「つくる」「のこす」「つなぐ」
 「安心」できる学校 「よさ」を発揮できる学校 「喜び」が味わえる学校

【重点】

- 確かな学力を育む授業づくり**
 - ・自信をもって自分の考えを表現できる
 - ・わかった、できた、伸びたが自覚できる
- 認め合う温かい仲間づくり**
 - ・相手の気持ちを考えて行動する
 - ・積極的に仲間のよさを認め合う
- 進んで取り組みやりきる活動づくり**
 - ・よりよい学校生活を目指して工夫する
 - ・進んで取り組みやり遂げる

1 主体的に対話できる授業づくり
 ・話し方・聞き方、学習規律の定着
 ・自分の考えをもたせる場の確保
 ・発問の精選と深め合う意見交流
 ・ICT機器の効果的かつ積極的な活用

2 伸びを自覚できる指導・援助
 ・児童の目線に立った教材研究
 ・学習状況と定着の見届け、個に応じた指導
 ・伸びを自覚できる、授業や単元の終末の工夫

3 教師の授業力向上を目指す主題研究
 ・伝え合い深め合う場や方法の工夫
 ・日常の授業改善に活かせる研究推進

1 学校全体で取り組む縦割り活動
 ・学年を超えて関わり思いやる心を育てるチーム活動(なかよし遊び、掃除)
 ・高学年が低学年を思いやり助ける

2 居心地がよく高め合える学級経営
 ・学級目標の達成を目指し高め合う活動
 ・認め合い自己肯定感を高める「KIM活動」
 ・仲よく元気よく遊び絆を深める学級遊び
 ・子どもの心に寄り添う相談活動の充実

3 命と人権を大切に仲間づくり
 ・気もちのよい先がけ挨拶の認め励まし
 ・人権集会を核にした継続的な活動
 ・いじめ、問題行動への組織的な即時対応

1 主体性を尊重する学校行事
 ・児童の自治的・主体的な姿を生み出す学校行事の企画運営
 ・自己有用感を高める指導・援助

**2 全校のためにやり切る委員会活動
 学級のためにやり切る係活動**
 ・「伝統」を深める委員会活動
 *企画委員会:「なかよし」
 *生活委員会:「あいさつ」「KIM活動」
 *健康委員会:「ていねい掃除」

3 働く喜びを実感できる活動
 ・丁寧に、時間いっぱい働く清掃活動
 ・進んで取り組むボランティア活動

安心安全な環境づくりと安全教育の充実

1 児童と職員の安全と命を守る安全管理
 ・校内・通学路点検の徹底と、安全確保への即時対応
 ・危機管理マニュアルの活用と改善
 ・研修や啓発を通じた職員の危機管理意識と能力の向上
 ・学校・保護者・地域が連携した安心安全な環境づくり

2 自らの安全と命を守る力を育てる安全教育
 ・災害時に活かせる現実的な想定による「命を守る訓練」
 ・生活安全、交通安全、災害安全の各領域における安全教育の工夫と推進

一北小の「郡上学」の推進と開かれた学校

1 ふるさとへの愛着と誇りを高め、生き方を考える「郡上学」
 ・指導計画に基づき、身に付けさせる力を明確にした生活科、社会科、総合的な学習の時間の授業実践
 ・「短歌が詠める一北の子」を目指した、継続的な実践と成果発表の場の工夫

2 地域の学校としての積極的な連携と公開
 ・保護者・地域への学校の教育活動や子どもの姿の公開
 ・学校だより、学級通信・各種連絡手段による保護者との連携
 ・「万場子ども見守り会議」の計画的実施と連携の強化

計画的な学校評価の実施 → 年2回のアンケート実施(児童,保護者) / 万場子ども見守り会議の計画的実施 → 結果分析 / 結果公表 → 改善

熱意と使命感をもった教師

・「全校児童の担任」という意識で指導する
 ・児童の話をよく聞き児童理解に努め、寄り添う姿勢を大切にする
 ・「授業力」「生徒指導力」の向上を図る
 ・保護者や地域の声を真摯に聞く
 ・一人で抱えず、「報連相」を大切に、組織を活用する

特別支援教育の充実

・個別の支援計画を基に、共通理解して全校態勢で指導する
 ・児童も職員も、「多様性」や「違い」を尊重する
 ・個に応じた指導や合理的配慮の方法を工夫し、その必要性を児童に理解させる

笑顔で子どもと向き合うための働き方改革

・優先順位をつけ業務を精選する
 ・児童と向き合う時間を確保する
 ・自己時間管理能力を高め、ゆとりある生活をする
 ・「チーム・一北」で支え合い、時間外在校等時間を削減する